

## 認定看護管理者教育課程 ファーストレベル募集要項

公益社団法人 静岡県看護協会

### 1) 教育理念

多様なヘルスニーズを持つ個人、家族及び地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供することをめざし、一定の基準に基づいた看護管理者を育成する体制を整え、看護管理者の資質と看護の水準の維持及び向上に寄与することにより、保健医療福祉に貢献する

本教育機関は、自律的研鑽を求める教育・学究の場となることを意図し、変動する環境に適応し発展へ向けて挑戦し続けられる人材を育成する。ひいては、認定看護管理者の社会的認知をもたらす人材の輩出をめざす

### 2) 教育目的

看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する

### 3) 教育目標

- (1) ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる
- (2) 組織的看護サービスの提供上の諸問題を客観的に分析できる
- (3) 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる

### 4) 教育課程

	教科目	時間数	
カリキュラム基準	ヘルスケアシステム論 I	15 時間	108 時間
	組織管理論 I	15 時間	
	人材管理 I	30 時間	
	資源管理 I	15 時間	
	質管理 I	15 時間	
	統合演習 I	18 時間	
カリキュラム基準外	特別講義	18 時間	

### 5) 教育課程修了要件

- (1) 各教科目時間数の 4/5 以上の出席があること
- (2) 6 教科目すべてに合格していること

### 6) 実施機関

公益社団法人 静岡県看護協会

### 7) 主たる会場

静岡県看護協会会館（静岡市駿河区南町 14 番 25 号 エスパティオ 3 階）

### 8) 受講要件

下記の(1)～(3)の要件をすべて満たしている者

- (1) 日本国の看護師免許を有する者
- (2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算して 5 年間以上ある者（准看護師経験は含まない）  
\* 実務経験は育児休業、病気休業等の休職期間を除く
- (3) 管理業務に関心がある者

### 9) 開催期間・定員・募集人数

第 1 回 令和 3 年 6 月 1 日(火) ～ 7 月 29 日(木) 23 日間 定員 50 名 募集人数 14 名

第 2 回 令和 3 年 9 月 1 日(水) ～ 10 月 28 日(木) 23 日間 定員 50 名 募集人数 14 名

\* 定員は、令和 3 年度に受講を延期した令和 2 年度 1 月受講者数を含む

そのため、募集人数は令和 2 年度受講者数を引いた数となっている

\* 状況により、日程の変更がある

\* 日程表は受講通知時にお知らせする。土日・祝休日に講義が入ることもある

### 10) 受講料

- (1) 受講料(修了審査料を含む) 令和 3 年度 日本看護協会会員 120,000 円+税 / 非会員 180,000 円+税
- (2) その他 資料代 5,000 円+税 ※ 既納料金は返金しません

11) 受講申込方法

受講者数の調整のため、同時に第1回・第2回の申し込みを受け付ける

(1) 申込期間 **令和3年3月1日(月)～ 3月15日(月) 12時必着**

(2) 提出書類等 (ア～エ)

ア. 令和3年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル 受講申込書

イ. 看護師免許証の写し

ウ. 小論文(800文字以内)

【課題】あなたが日々の看護実践の中で取り組んだ改善活動をひとつあげ、その取り組みからリーダーに求められる自己の課題についてテーマを付けて述べなさい

【文字数】本文800字以内とし、最後の行に文字数を記載する

【用紙サイズ・枚数】A4(縦長・横書)1枚、表紙不要。テーマ、施設名、職位、氏名を記載する

【様式】MSP明朝10.5ポイント、余白上を20mm空ける

(記載例)

1行目 : タイトル(自身のテーマを記載のこと)

2行目 : 施設名・職位・氏名(右揃え)

3行目 : 本文

【その他】「である」調で記載する

受講動機ではなく、課題に応じた小論文を記載すること

論文は簡条書きとしない

<p>「タイトル」</p> <p style="text-align: right;">施設名・職位・氏名</p> <p style="text-align: center;">○○(－本文－)○○○○○○○○</p> <p style="text-align: center;">○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p> <p style="text-align: right;">文字数(最終行)</p>	<p>1行目</p> <p>2行目</p> <p>3行目</p>
--	----------------------------------

エ. 返信用封筒 (1名につき1封筒)

角形2号封筒 240×332mm(受講者の住所氏名を明記し140円切手を貼付)を提出書類とともに協会へ送付  
申込書類の記載漏れがないように記載し、提出前にご確認ください

書類に不備があった場合は受け付けません

(3) 提出先

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25 エスパティオ3階

公益社団法人静岡県看護協会 教育研修部 ファーストレベル受講申込 (朱書き)

12) 受講決定

(1) ファーストレベル受講審査会が必要書類と小論文を審査し、認定看護管理者教育運営委員会が受講決定する

(2) 受講の可否及び受講時期は、令和3年4月末日までに本人宛に通知する

(3) 5月初旬を過ぎても通知が届かない場合は教育研修部へ問い合わせてください

(4) 小論文審査(評価指標)

項目	評価の視点	配点
I 課題の理解	1. 与えられた課題にそった内容である。	10点
II 管理的視点	1. 自身が取り組んだ実践をリーダー的視点で述べている。 2. 情報収集・現状把握・現状分析が適切である。	20点
III 論述	1. テーマは論述内容を示している。 2. テーマとした根拠を論述している。 3. 論点・論旨が明確で一貫性があり分かりやすい。 4. 自身の考えを自身の言葉で述べている。 5. 文章の構成が適切である。	50点
IV 記述の適切性	1. 書式設定等の規定に沿って記述されている。 2. 言葉の使い方などが適切である。 3. 誤字・脱字など誤りがない。 4. 記述に倫理的配慮がある。	20点
合計		100点

13) 問合せ

公益社団法人静岡県看護協会 教育研修部

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25 エスパティオ3階 TEL 054-202-1760

## 令和3年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベルカリキュラム基準

公益社団法人 静岡県看護協会

【教育目的】

看護専門職として必要な管理に関する基本的な知識・技術・態度を習得する。

【到達目標】

1. ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。
2. 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。
3. 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。

教科目	単元	教育内容	時間	授業形態			
				講義時間	演習時間		
ヘルスケアシステム論 I	社会保障制度概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会保障制度の体系</li> <li>・ 社会保障の関連法規</li> </ul>	15	6			
	保健医療福祉サービスの提供体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保健医療福祉制度の体系</li> <li>・ 地域包括ケアシステム</li> <li>・ 地域共生社会</li> </ul>					
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護の社会的責務と業務基準</li> <li>・ 看護専門職論</li> <li>・ 看護関連法規</li> <li>・ 倫理綱領</li> <li>・ 看護業務基準</li> </ul>		6			
組織管理論 I	組織マネジメント概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護連携</li> <li>・ 地域連携における看護職の役割</li> <li>・ 保健医療福祉関連職種への理解</li> </ul>	15	3			
	看護実践における倫理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 組織マネジメントに関する基礎知識</li> <li>・ 看護管理の基礎知識</li> </ul>				6	
人材管理 I	看護実践における倫理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護実践における倫理的課題</li> <li>・ 倫理的意思決定への支援</li> </ul>	30	9			
	労務管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 労働法規</li> <li>・ 就業規則</li> <li>・ 健康管理（メンタルヘルスを含む）</li> <li>・ 雇用形態</li> <li>・ 勤務体制</li> <li>・ ワークライフバランス</li> <li>・ ハラスメント防止</li> </ul>				6	
		看護チームのマネジメント				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ チームマネジメント</li> <li>・ 看護ケア提供方式</li> <li>・ 准看護師への指示と業務</li> <li>・ 看護補助者の活用</li> </ul>	6
	人材育成の基礎知識					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リーダーシップとメンバーシップ</li> <li>・ コミュニケーション</li> <li>・ ファシリテーション</li> </ul>	6
資源管理 I		経営資源と管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成人学習の原理</li> <li>・ 役割理論</li> <li>・ 動機づけ理論</li> </ul>	15	6		
	看護実践における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診療・介護報酬制度の理解</li> <li>・ 経営指標の理解</li> <li>・ 看護活動の経済的効果</li> <li>・ 医療・看護情報の種類と特徴</li> <li>・ 情報管理における倫理的課題（情報リテラシー）</li> </ul>	9				
質管理 I	看護サービスの質管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービスの基本概念</li> <li>・ 看護サービスの質評価と改善</li> </ul>	15	6			
		看護の質向上への静岡県看護協会の取り組み				3	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護サービスの安全管理</li> <li>・ 看護サービスと記録</li> </ul>				6	
統合演習 I	演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する。</li> </ul>	18		18		
時間数			108	90	18		
特別講義	論理的思考技法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 論理的思考</li> <li>・ SWOT分析</li> <li>・ 問題の発見と明確化</li> <li>・ 問題解決過程</li> </ul>	18	18			